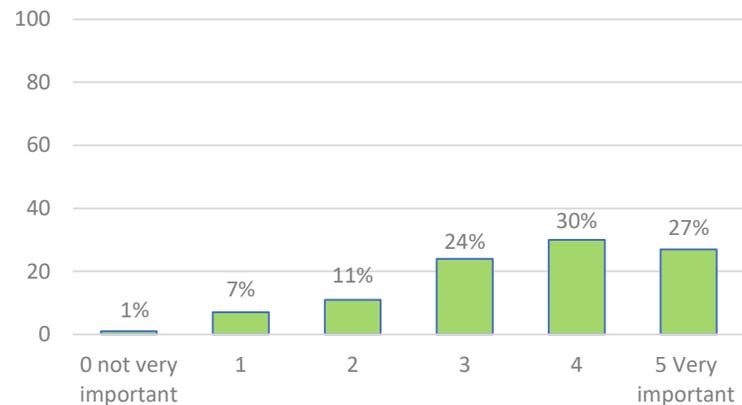


候補者への質問

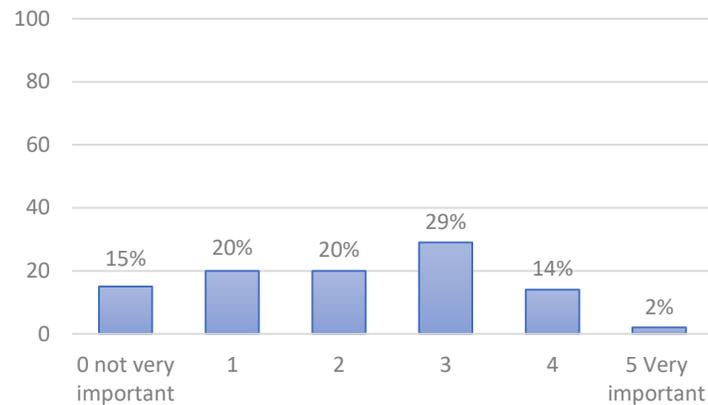
面接の際に困ることは何ですか？

面接の際に困ることは何ですか？

仕事の内容がはっきりしない

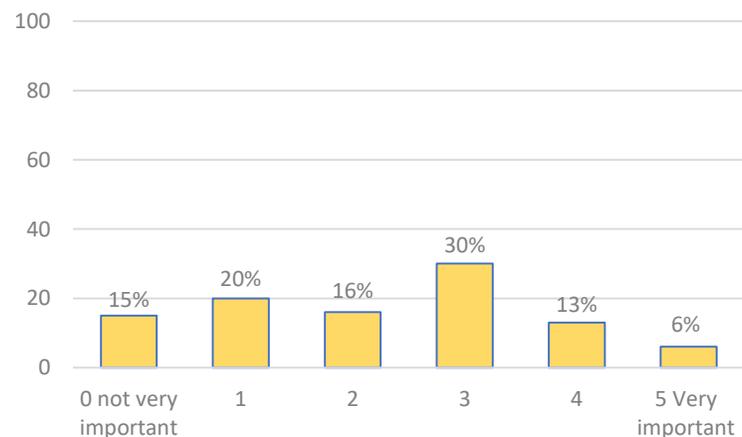


応募から面接までの時間が短く準備ができない

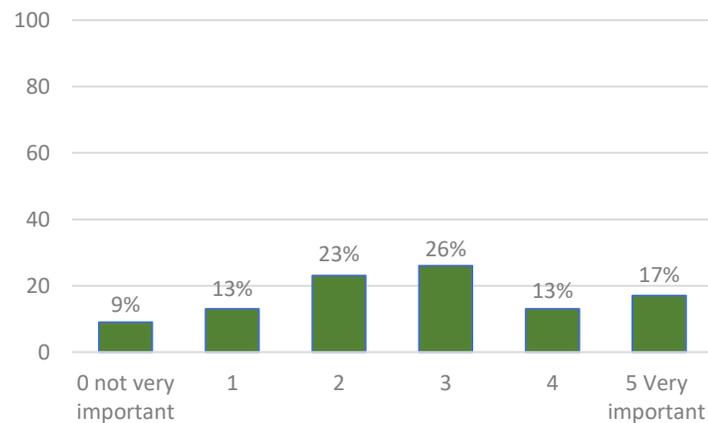


日本人候補者にとって仕事内容がはっきりしないことは非常に問題であるようで、他の国籍の方と同じく第3位となっています。しかし、応募から面接まであまり時間がないことは問題がないようで、今回の調査の最下位となっています。

面接のキャンセル/急なスケジュールでの再面接



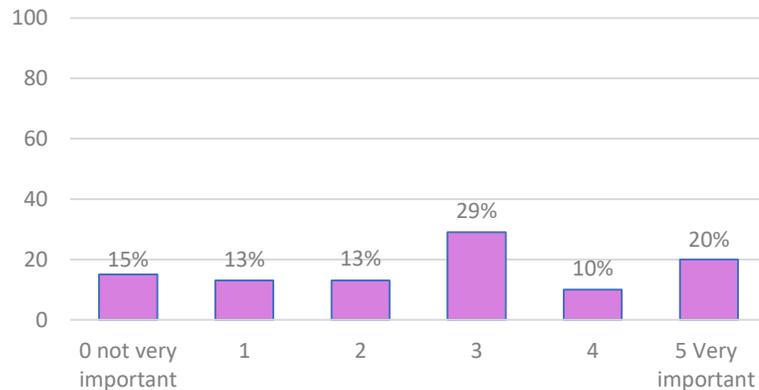
面接官が準備をしていない



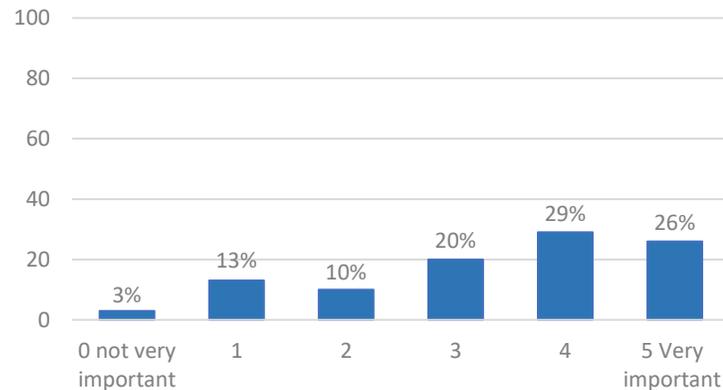
日本人候補者にとって、面接官の準備が不十分であったり、面接がキャンセルされたり再調整となることはあまり気にならないようです。19%のみが「気になる/とても気になる」としており、他の国籍の候補者にとっては55%となっているのと対照的な結果になっています。

面接の際に困ることは何ですか？

仕事と直接関係のない質問

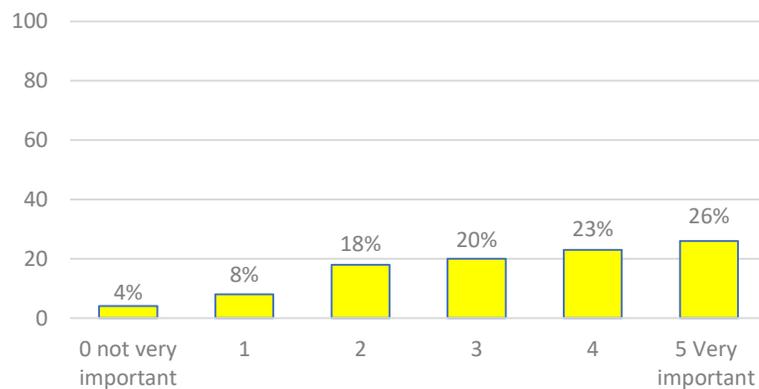


面接のプロセスが長い

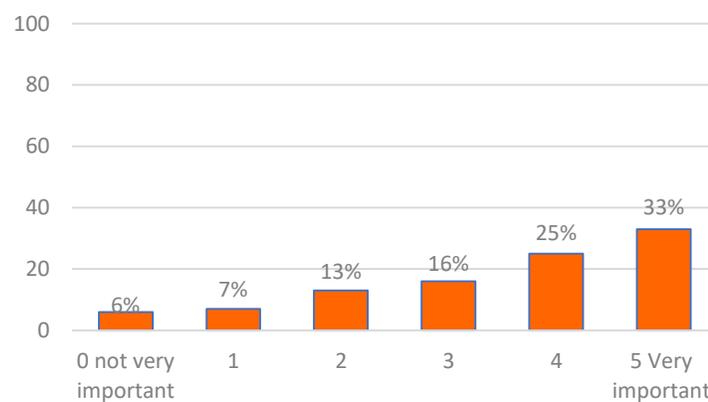


また、他の国籍の候補者に比べると、日本人候補者にとっては、仕事と関係のない質問を受けることがあまり気にならないようです（日本人：30%に対しその他の国籍：48%）。ですが、面接のプロセスが長いことは、4番目に気になる項目として挙がっています。

面接のほか、筆記試験やプレゼンテーションがある



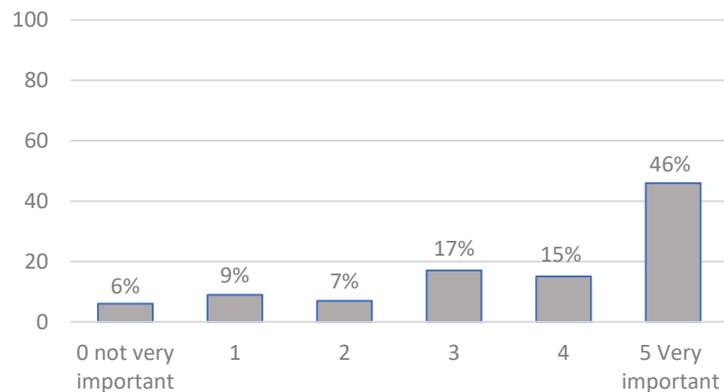
結果を知るまでに時間がかかる



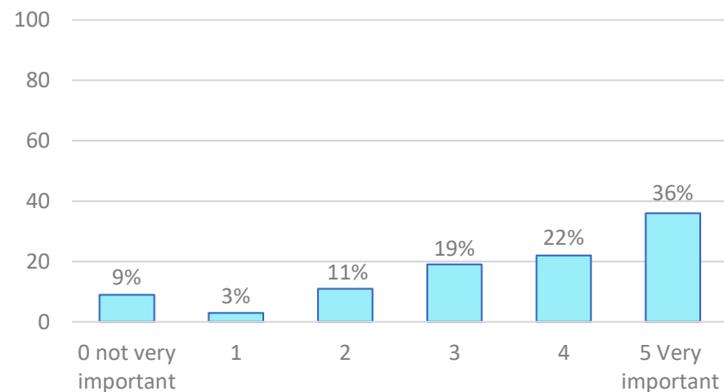
プレゼンテーションや筆記試験は日本人候補者にはそれほど気にならないようですが、結果の連絡まで時間がかかることは、第2位となっています。

面接の際に困ることは何ですか？

面接のフィードバックが全くない



面接の結果の理由がはっきりしない



そしてもうひとつの第2位はフィードバックの内容がはっきりしないことで、58%が「気になる/とても気になる」と回答しています（他の国籍の人は83%）。しかし最も気になることはやはり、すべての候補者にとってフィードバックが全くないこと（日本人：61%、他の国籍：87%）です。



今回の調査のまとめ:

やはり面接の結果連絡がすべてといえるでしょう。時間をかけ、数回の面接を受けたのだから、不合格であっても結果の連絡がほしいという候補者からの意見を弊社は何度も受けています。結果の連絡の内容は、企業のブランドイメージにもつながるものです。きちんとした仕事の内容の説明や、簡潔で的を得た面接のプロセスもまた候補者にとってはありがたいものです。面接に時間がかかるほど、候補者は他の案件を検討せざるを得なくなります。

上記詳細をご希望の方は、弊社担当までお問い合わせください。

Cityオフィス: 020 7796 3636 Thames Valleyオフィス: 01784 737 035

Email: mail@people-first.co.uk

www.people-first.co.uk

